

創業60周年、記念の年に

近況



「創業60周年を6月に迎え、今年は節目の記念すべき年にしたい」と語るのは、住宅建築・リフォームヤマムラ（関市下之保）の山村誠示社長（85）。住宅設備機器の卸売りで創業後、「時代を見据えてエンドユーザーに近いリフォーム業に参入し、さらに耐震エコ住宅の建築を強化してきた」と話す。

「暦の年齢よりも気持ちの精神年齢を大切にして創業以来、経営に当たってきたが、トップを引き継ぐ環境を整えた上で孫の専務と社長を交代することを決めた」と話す。

古里の地域活性化への思いは強く、「元号と同じ『平成』の地名がある武儀地区は、来年5月の改元を千載一遇の機会と捉え、次の元号の時代につないでいける幸せで感動できる恒久的なものを考えている」と意欲を示す。